



社会福祉法人 大塚保育園
 のぞみの会
 園長 石坂 孝喜
 平成30年1月4日発行 No.425

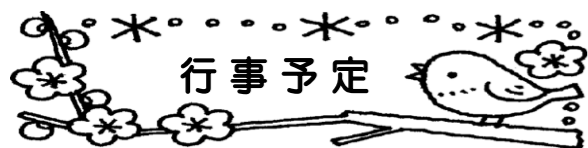
新年 あけましておめでとうございます。

昨年は、少子高齢化の時代とはいえ、保育園が足りない、保育士がいないと問題になりました。安倍内閣は、幼児教育の無償化、待機児の解消などの政策を出しました。それに合わせて保育士もより多く必要となりました。

今年も、より保育所・保育士の必要性、幼児教育の重要性が増すでしょう。そして、保育指針の見直しがあり、新たに保育園での保育と教育のことが検討されることになると思います。本園でも、新たに乳児と幼児の保育課程の見直しをする予定です。幼児教育の重要性は言うまでもなく、保育所より子どもの成長・発達を見据えて、保育園も今まで以上に、その内容・質が問われる事になります。保護者の皆様のご意見やお考えをお聞かせくださいますようお願いいたします。

今年も職員一同より良い保育に向けて、子どもの生活環境を整えていきたいと存じます。

園長



- 9日(火) 体操指導
- 11日(木) リトミック
- 15日(月) 避難訓練
- 18日(木) リトミック
乳児健診
- 25日(木) リトミック参観〔4歳児〕
- 26日(金) 誕生会



幼児保育参観(後期)

1/15(月)~23(火)の間に行います。

※詳しい日程などお手紙を配布しました。
5日が締切りになっております。
調整後、参観日をお知らせ致します。

《年長さんの活動について》

年長さんは小学校に向けて生活リズムを整えたり、授業時間(40分)座って話を聞き活動する事が出来るように1月から午後の過ごし方が変わってきます。

1月のお昼寝は14:30までです。
起きずらいお子さんは眠りが深くならないようにもう少し早めから起きる準備をしたり、工夫していきたいと思ひます。

ご家庭でも早寝早起き
朝ごはんの御協力をお願いします。

おがこ園の活動について

リトミック参観(4歳児)

『聞く』『考える』という事をとても大切にしています。そして楽しいリズム遊びの様子を保護者の方には、観て一緒に楽しんでいただけたらと思います。詳しくは、後日プリントでお知らせいたします。

1月中旬に、つきぐみもリトミックの体験をしていきます。

♡1月おたんじょうびおめでとう♡

- 《ほしぐみ》 3名
- 《つきぐみ》 1名
- 《そらぐみ》 2名
- 《にじぐみ》 1名

～登園について～

お子さんのリズム・保育の活動を考えますと、9:10頃までに登園出来るのが理想です。受入れ担当も9:10頃までは対応していますが、それ以降は保育活動に入ってしまうので、ご協力をお願いします。

11月号の自制心の続き...

今の時代周囲に上手く自分を合わせていく事で協調性や社会性を身につけていく力と、自分がしたい事を周りに表現して自己実現をしていく事その両方が必要。大人の言う事を何でも聞く良い子にしまうと後者が育ちません。基準が大人だからです。まず自己の確立、自我の形成が先です。自分がどう感じ、どうしたいのか、何を大切にしたいのか「自分」がどうなのか判断の基準に……。だからこそ、お子さんにどうしたいかを聞く事、2つの位の選択肢から選んでもらう事など…「〇〇ちゃんはどう思うの?」「ママはこう思うよ」と伝えつつ尊重する事。モンテッソーリ教育の基本的なお子さんとの捉え方です。お子さんを尊重し同意を得る、自分の事は自分で決める……。さあ、愛着(愛情)・睡眠・栄養の準備はできましたか? 自制心は先の事も考えて、皆の事を考えて今をどうするかを考えられる力です。我慢する、待つ力を……。7つのポイントです。

- ①「待つ」未来の時間を楽しみに待つ。(2-5分位から始めて)
- ②「整頓する」使った物を元に戻す。物も心も整えられます。
- ③「揃える」周りに合わせる。靴を揃えたり、食器を揃えたり等、そしてリズムをそろえる。相手に合わせリズム打ちでもいいでしょう。手を繋いで足をそろえて歩く。「いちにいちにと……」門から玄関までのエントランスしてみませんか?相手のリズムを感じあわせる。相手の心を読むことにもなります。
- ④「いつもどおりにする」安定した心や生活を保つ。生活のリズムは情緒の安定に直結しています。
- ⑤「静かにする」声の大きさをコントロールする多くの場合は声を出すか、黙っているかです。場面に応じて適切な声の大きさで話せるようにしていきましょう。
- ⑥「止める」行動を切り替える。リトミックいいですね。音が止まったら身体を止める。座る。等体操指導これもいいですね。身体を動かす、話を聞くために身体を止める。椅子取りゲームも……
- ⑦「感情のコントロール」怒りをやり過ごす。大泣きしている時は気持ちを受け止めて身体をさすってゆっくり数を数えてあげるのも一つの方法です。絵本の読み聞かせはとても良い習慣です。感情を言語化するお手伝いをします。登場人物の感情を一緒に感じる等でもややした感情を解放してくれます。

保育園で出来ることもたくさんあります。ご家庭こそチャンス場面がたくさんあると思います。

参考文献 子どもの一生を決める「待てる」「ガマンできる」力の育て方 田嶋英子



《おもちつき》



浸したもち米がおもちになる過程を楽しみました。湯気が上りお餅の香りを感じ、自分達の手でお餅をついて…五感を使ってお餅つき! 『ヨイショ!』『ヨイショ!』の掛け声が、最後は『食べたい!』『食べたい!!』に変わっていました。ついたお餅は年長さんが鏡餅に…クラス毎に、どうしたら鏡餅が作れるか、考えて、話し合っ、協力して作っていました。



《12月キッズクラブ》

クリスマス会でみどり帽子さんが演奏をしてくれました♪



おゆうぎ会から一週間後…でも、お子さんはしっかり覚えていました♡